

平成23年度 大町町立小中一貫校 大町ひじい学園 教育計画

<< 教 育 目 標 >>

大磨 智誠

～ 知・徳・体を大きく磨き、人格の完成を目指す ～

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
区分	前期（基礎期）				中期（定着期）			後期（発展期）	
めざす児童生徒像	◇ めあてを持ち進んで学ぶ児童 ◇ 心やさしく助け合う児童 ◇ 元気に仲良く遊ぶ児童				◇ 自ら考え学ぶ児童生徒 ◇ 礼儀正しく思いやりのある児童生徒 ◇ 体を鍛え最後までやり抜く児童生徒			◇ 確かな学力を身につけた生徒 ◇ 豊かな心をもった生徒 ◇ 健康でたくましい生徒	
指導の重点	1 「学習のルール」の意識化を図る。 2 大町型授業を通し基礎・基本の定着を図る。 3 「生活のルール」の意識化を図る。 4 他者とのかかわりをもたせる。 5 健康・体づくりに興味をもたせる。 6 キャリア教育を通し自分の持ち味を發揮させ、役割を自覚させる。				1 「学習のルール」の実践化を目指す。 2 大町型授業を通し基礎・基本の徹底を図る。 3 「生活のルール」の実践化を目指す。 4 他者理解を深めさせる。 5 健康・体づくりについて関心を高める。 6 キャリア教育を通し社会と自己のかかわりから自分の夢や希望をふくらませる。			1 「学習のルール」の定着を目指す。 2 大町型授業を通し基礎・基本の応用を図る。 3 「生活のルール」の定着を目指す。 4 他者との共生を図る。 5 健康・体づくりについて自己管理の態度を養う。 6 キャリア教育を通し自己有用感を獲得させる。	

重点目標	内 容
学力向上	○ 大町型授業実践によるわかる授業と基礎・基本の徹底 ○ 9年間を見通した系統的、継続的な授業展開 ○ 朝学習や放課後学習会等の充実と家庭学習の定着 ○ 学習習慣の確立をめざした「学習のルール」の周知徹底
生徒指導の充実	○ 児童生徒理解の推進と居場所づくり ○ 教育相談等を通した信頼関係の構築 ○ 基本的生活習慣の定着をめざした「生活のルール」の周知徹底
心の教育の推進	○ 人権・同和教育の視点に立ったいじめや差別のない支持的風土づくり ○ 道徳教育の推進と道徳の時間の充実 ○ 特別支援教育の充実
健康・体づくり	○ 体づくりと部活動の推進 ○ 保健・安全指導の充実 ○ 望ましい食習慣づくりをめざした食育指導の推進
キャリア教育の推進	○ 9年間を通した自己有用感の醸成 ○ 縦断的、横断的な教育活動を通したキャリア教育の実践 ○ キャリア教育指導計画の改訂
開かれた学校づくり	○ PTA活動の活性化 ○ 家庭・地域との連携強化と地域人材活用 ○ 教育活動の公開と情報の双方向化
教職員の資質向上	○ 校内研修及び授業研究会の充実 ○ 専門部会の活性化を通した組織力向上 ○ 服務規律に対する意識の高揚

※ 「大磨 智誠」は、明治初期に「大磨智小学校」が当地区に現存していたことに由来する。